

## ■「S k y p eで台湾の特別支援学校と交流しました！」

本校では、オリンピック・パラリンピック教育の一環として、海外の学校との交流に力を入れています。昨年度、本校関係者が台湾の特別支援学校（台北市立啓智学校）を訪問した際、インターネット回線を利用した交流を推進することで合意しました。その後、情報交換する内容や相手校に対する質問内容などを生徒が検討し、6月20日に1回目の交流を実施しました。今回は、生徒会役員と福祉コースの3年生が担当しました。各校30分ずつの時間で、本校は次のような取組をしました。

- 1、自己紹介と学校の紹介（生徒会）
- 2、相手校への5つの質問（生徒会）
- 3、手話を伴った歌「さんぽ」の発表（福祉コース）

本校の生徒からは、「インターネットで海外の学校と生中継で話ができるなんて不思議な感じがした。」「初めての体験で、とてもワクワクした。」「外国の生徒と友好的な交流ができてうれしかった。」などの感想が聞かれました。同校との次回交流は、秋に予定しています。このような交流をとおして、本校の生徒たちには、世界の多様性を知り、様々な価値観を尊重することを学んでほしいと思います。

（主幹教諭 松本 洋一）



交流の様子（P C実習室）



画面に両校の様子が同時に映ります



カメラに向かって話す生徒会役員



手話で日本の曲を披露しました